別紙２

評価項目一覧

	提案項目		評価区分	配点
1	**提案のコンセプトおよび骨子**		**必須**	**20**
	提案のコンセプトと骨子を、以下の点から記載すること。			
	1	診療業務の品質および効率向上に関する目的・メリット		
	2	患者サービスの向上に関する目的・メリット		
	3	当センターの経営に関する目的・メリット		
2	**会社概要・提案システムの実績**		**必須**	**10**
	提案者の会社概要と今回提案するシステムの導入実績を具体的に記載すること。 実績として、導入先からの評価・紹介文を記載することも可とする。 また、契約履行責任に対する提案者の意思表明も可とする。			
3	**提案に向けた取り組み**		**必須**	**100**
	今回の提案に向けた取り組みについて、以下の点から記載すること。			
	1	がんセンターの抱えるシステム上の課題把握のための具体的な活動を記載すること。 （現場ヒアリングやデモなどの実施実績や方法など）		
	2	課題把握を通じて具体的に把握した課題を各部門別に記載すること。		
	3	把握した課題をどのように実現、解決していくか記載すること。		
	4	稼働後においても課題を把握し、病院に寄り添っていくことを決意表明すること。		
4	**プロジェクト実施体制とスケジュール・WBS**		**必須**	**50**
	当センターへのシステム導入プロジェクトに対する実施体制と提案する導入スケジュールについて、以下の点から提案すること。			
	1	プロジェクト体制図と主要プロジェクトメンバーの資格・経歴		
	2	本プロジェクトの品質を確保するための社内体制		
	3	スケジュール遅延やメンバー交代等のリスク発生時の対応		
	4	本プロジェクトにおける当センター職員の作業負荷を軽減するための手法		
	5	システム切り替えに伴うシステム停止期間と、その期間を短縮するための手法		
	6	上記を考慮した全体スケジュール案と役割分担		
	7	チーム体制と成功事例		
5	**分離調達の支援**		**必須**	**40**
	分離調達（ハード・ソフトの分離）において、基幹システムベンダーとして病院側をどのように支援するか記載すること。			
6	**システム移行・データ移行**		**必須**	**50**
	現行システムからのシステム移行及びデータ移行について、以下の点から提案すること。			
	1	提案する各システムごとの、移行方法（プログラム移行、手入力移行等）、作業分担（ベンダー側、センター側等）及び移行に要する期間		
	2	・一般的に移行が困難とされるパス、レジメン、セット、テンプレート、文書マスタやその適用データの移行方法 ・システム更新タイミングに跨る適用済み患者の対処		
	3	移行したデータの利用可否について、各システムやデータ種類ごとに記載		
	4	データ移行の実績		
	5	システム切替時のスケジュール案と想定される制限事項		
7	**提案システムによる業務改善と効率化、患者サービス向上等の医療DXへの貢献**		**必須**	**80**
	いわゆる医療DXへ向けて、今回提案のシステムの寄与が期待できる業務改善・効率化及び患者サービスに対して、以下の点などに有効なシステムであることを説明すること。			
	1	レスポンスを確保するための工夫		
	2	システム導入後に達成が期待できる指標		
	3	部門システムとの連携で期待できる効果		
	4	操作性、ユーザインターフェイスの改善		
	5	例えば、以下の点から改善や効率化の提案ができるか ・職員間コミュニケーションの円滑化 ・検査の進捗把握、結果の見落とし防止 ・パニック値を通知する仕組み ・マスタの一元管理・自動反映 ・記録および参照の迅速化 ・診療録開示の効率化 ・同時に多職種が記載する文書の効率的作成の仕組み ・生成AIによる医療スタッフへの診療サポート（文書自動作成支援） ・公費患者用オーダ登録、医師への診療サポート（公費の部分とそうでないもののオーダ切り分け） ・電子カルテ外で多職種協働で作成する文書の管理		
	6	患者サービス向上、経営改善に寄与するシステム更新・システム運用上での重要なポイントと対応		
	7	当センターのために実施する具体的な改善提案と、その効果を示す数値目標		

	提案項目		評価区分	配点
8	**保守サポート体制**		**必須**	**60**
	システム導入後の保守サポートについて、以下の点から提案すること。			
	1	保守担当者間の属人性（「担当者以外は把握していない」等）を排する仕組み 例えば、問合せや改修相談などのやり取りを記録として残すとともに進捗状況を容易に確認できる体制および定期的な報告体制		
	2	計画的な停止を除いて年間稼働率99.95%以上を確保する方法と他院での実績		
	3	リモート保守を含め、迅速に対応が可能とする保守サポート体制図の提示		
	4	パッケージバージョンアップ・改修内容の院内周知支援		
	5	休日・夜間における病院のシステム担当職員の心理的負担軽減 （例）夜間休日の円滑な連携体制によるサポート窓口、遠隔監視による医療情報システムのシステム間インターフェースの稼働状況やデータ停滞状況の監視やシステムの稼働監視		
9	**診療報酬改定等各種改正への対応方針**		**必須**	**50**
	診療報酬等各種改正において、提供できるサービスを以下の点から提案すること。			
	1	スケジュール、更新手順及び説明資料の有無と今までの実績		
	2	役割分担とセンター側作業負担の軽減策		
	3	ベンダー内の社内担当の体制		
	4	最新のDPC対応状況や形式チェック機能等の査定・返戻を防ぐ工夫の提供		
	5	改定作業とその結果の報告		
10	**BCP対策**		**必須**	**50**
	大規模障害や災害時における事業継続（診療継続）について、以下の点から提案すること。			
	1	サーバの二重化・自動切替		
	2	紙ベースでの記録テンプレートや過去カルテの印刷及び復旧後の再入力手順等、システム停止時でも診療を続けるための代替手段		
	3	災害時に建物が使用できなくてもデータが守られる構成		
11	**その他自由提案（今回の入札価格に含むもののみ）**		**任意**	**40**
	上記以外に、今回の入札価格に含まれている提供機能・サービスについて、強調したい事項があれば、３点以内で提案すること。			
12	**保守に要する費用**		**必須**	**50**
	予定している保守内容を記載すること。			
	本稼働後７年間の保守費用を、参考情報として各年度単位で記載すること。			